（昭和五年三月三十一日第三種郵便物認可）　新いわき　【木曜日】　第二千六百十二號　【一】

乳幼兒健育奬勵に
赤ちやん健康診斷
今健康週間期中に於て開催
平市が計畫を打合せ中

平市では今健康週間期中に於て乳幼兒健育奬勵のため生後一ケ年以内の赤ちやん健診を開催すべく市の社會課、平醫師會、産婆會等と計畫につき打合せ中であるが毎年七百を超える市内の乳幼兒全部の健康診斷は相當に大仕事なので軍人遺家族の該當兒に限るか或は各行政區代表兒數名を選ぶかなどに惱まされてゐるが昨十三年の出生兒は七百二十七で内死亡四十二（男女各二十一）を出だし右の出生を男女現住人口千人比に見れば男一七一九七對二一・八〇五、女一六五六六對二一・二四七に當り次へで出生月別を上ぐれば左記の如く最高は三月の九七で一、二、四、五月が多産の月また最も少ないのは十一月の三九で六月、八月、九月、十月、十二月は五月以前に較べて四割乃至五割と云ふところの減少である、

	男	女	計
一月	三八	四三	八一
二月	二六	四〇	六六
三月	五二	四五	九七
四月	三九	三二	七一
五月	三六	四〇	七六
六月	三一	二九	五〇
七月	三六	二八	六四
八月	二五	二〇	四五
九月	二四	二二	四六
十月	二二	二四	四六
十一月	二〇	一八	三九
十二月	二五	二一	四六
計	三七五	三五二	七二七

水道給水で
小名濱町會

今日午前十時小名濱町では今三日午前十時から町會を招集し上水道の給水を控いて左記の諸件を附議決定した

町基本財産一部處分　特別慰勞金贈呈　臨時水道委員規程設定　同委員推薦決定　水道用地一部處分　水道水利權認可　水道給水豫約申込者に對する町費補助その他特典附與　給水豫約申込み取扱方法に關する等の諸件（以上）

古河炭鑛の
健康週間行事

八日全員赤井登山

石城郡好間村の古河炭鑛では健康調間の第七日に當る來る八日役員全部赤井嶽に登山軍の武運長久を祈願し午後六時から同社クラブに於て平保健所の八卷胞次郎氏により健康週間に關する講演後映畫會を催し一般從業員に對する健康週間の趣旨徹底を圖ると共に小學校兒童作品展覽會並びに小學校兒童作品展をも開催する

官民學生の
合同武道大會

七日平第一校で

武道奬勵會主催の第二回平市及び石城郡下官民學生合同武道大會は來る七日午前八時から平第一小學校に於て開催されるが昨年來頓みに盛を見せつゝある同會は時局下による一層の武道熱で異常な盛況であらう

金廿圓國防獻金

石城郡勿來町の澤川金子彦太郎（三）さんは去月二十八日正木錦村長の媒酌で奏帶したが結婚費を節し金二十圓を國防獻金した

支那軍語

頭痛は頭疼でトウトオン、肺病は同一文字でフエイビン、胃病も同じく胃病と書いてウエイビン、赤痢は痢疾でリーチー、天然痘は天花でテイエンホア、徴壻は揚梅でヤンメイ、

職業紹介所の栞【三】

平職業紹介所　編

磐中の運動會と
繪畫展覽會

併小學兒童作品展

磐城中學の第四十一回陸上運動會は明後五日午前八時から

阿蘇惣次郎は何所へ
山形縣から村長が平署へ

山形縣飽海郡田澤村の田澤字小平六一生れ阿蘇惣次郎（三四）は郷里に身寄りの者がなく七八年前から出稼ぎをなし近年音信不通となつてゐるが去月下旬村役場に重大使命の通知を受けた村當局は去る昭和九年頃まで石城地方の炭鑛にゐた文通から平署に右を照會したるも電報では埒あかず村長石黒順太氏が昨二日夜平署を訪ひ如記についての盡力を求めたが今尚ほ所在不明である

戰地の便り
足袋に下駄の小隊長
ヘンテイミエン

平市田町出身　篠原善治

謹啓、御健祥に涉らせられ居ること、存じます、陳て小生も御蔭樣にて相變らずの元氣です、此の度はまた御丁寧に多大の御慰問品を御送り下されまして誠に有がたう御座へました、六日の朝討伐より歸休致しました節、手許に戴きました、早速足袋、下駄を履いたら部下から小隊長殿「ヘンテイーミエン」（よく似合ふ）「テンホ」（よいものだ）など云はれて、つい各班とも歩き廻りました、今後の大隊の演藝會に萬才をする兵隊が借りに來ましたので貸してやりました、慰問品は變つたものほど兵隊に喜ばれます、舊正月には下駄を履いて正月を迎へます、同封の寫眞は今次討伐で自分が

職業紹介所の栞【三】

平職業紹介所　編

六、國家以外の者の經營する職業紹介事業の制限及び類似事業の規制、公益無料職業紹介事業、有料または營利職業紹介事業並に勞務供給事業、勞務者募集等の規制を指すのであるがこれに就ては別に說明する、

（市町村長及聯絡委員）

職業紹介所も人的物的に相當整備されたとは云へ、求人ある毎に之を各部落の隅々まで徹底させることは困難で、殊に求人中には急速を要するものも可なり多いので、夥ひ地方事情に精通せられてゐる市町村長、聯絡委員の方々に御活動を乞はねばならぬのである、

（一）市町村長

市町村長は職業紹介法第五條の定むる所により職業紹介所の業務の一部を行ふのであるが、其の內容は同法施行規則第一條に規定されてゐる、即ち

一、常に市町村內に於ける勞務の需給狀態を査察し之を職業紹介所に通報すること、

二、職業紹介所が遠路の地にあるとか種々な故障の爲め紹介所に直接申込むことの困難な求職者に對しては市町村長が其の申込みを受付て職業紹介所に取次ぐこと、之が爲めには市町村が紹介所の業務を行ふことを市町村民にはつきり知らせて置かなければならないのである、

農講同窓會總會

平市平窪の中堅農民同窓會支部では今三日午後一時から同地產業組合事務所に總會を開き十四年度の事業計畫その他を打合せた後柴田郡農技手の農事講演があつた

異動勞働班の
設置を協議

石城郡農會では農繁期に於ける異動勞働班設置に關し來る六日午前十時から平市郡會休憩室に於て郡內各町村の勞力技術員を會同一班五人乃至十人ぐらゐの組を定め評定賃銀によつて村內及び郡內の勞力不足者に應ずることの申合せをなすと

青森水上署の檢
束は太田よし

平市鎌田町武田靜子妹よし子（二三）と稱する少女が青森水上署に保護されてゐる平署への照會は既報の如く該當者なき回答をなしたところ右は僞名で同町亡父太田藤藏母ちよ（四）で第三校尋四修業と同時に富山市へ藝妓見習にやられたが同地では時局柄藝妓を殖やさぬ爲め半玉となれず女中にされた不平で無斷家出青森驛迄只乘をなし昨三日夜保護中を脫出九時五十分發で又々平驛まで無賃乘車で來たところを今朝平署に保護された

炭車の逆行で
坑夫二名慘死

二名は重傷

石城郡內鄕村の磐炭綴坑々夫管原博（二九）同松本郡司（五二）同大竹申次郎（一九）同佐藤隆（四三）の四名は昨二日午前二時頃同坑東斜坑內に於て作業中のところへ突然炭車が逆行して來たので何れも逃げ場にまごつき同車に觸れて管原と松本は即死し他の二名は重傷を負つた、原因は坑夫高橋定じが炭車にブレーキをかけるのを忘れた爲め此の慘事を出したものである

入山賃銀値上

今五月から

石城郡湯本町の入山炭鑛では炭鑛の好況と諸物價の騰貴に添え去る四月三十日付を以て從業員二千餘名に對し日給最高十五錢最低五錢づゝの賃銀値上げをなした

店員銀紙獻納

平市二丁目坂田金物店方郡司久吾さんは煙草の銀紙千六百四十五グラムを國防費に獻納

軍後に三圓寄附

平市字田町清水醫院では市後援會への繼續寄附金三圓を昨二日同會へ

入の湯方で自殺

石城郡築輪村高野鑛泉入の湯方で浴客男が輕動脈を切り死亡してゐるのを今早朝發見急報により平署から土屋部長檢視に出張した

恤兵獻金五十圓

平市研町鈴木熙氏は長男亮一郎君が最近病死した供養のため金五十圓を恤兵部に獻金す

卒業生ニ告グ

來ル五月六日（土）午前十時本校講堂ニ於テ今時事變ニ於ケル本校出身戰病死者慰靈祭擧行致候間御來拜相成度右紙上ヲ以テ御通知ニ代ヘ候

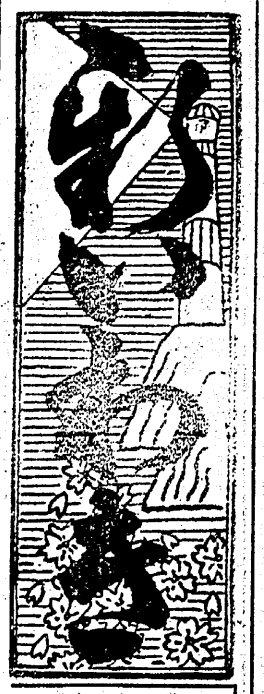
昭和十四年五月三日

福島縣立磐城中學校同窓會長　關內正一

福島縣立磐城中學校長　淺水成吉郎

五月三日　夕刊

定價　一ケ月　二十五錢
郵送料　十五錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　二十錢增
發行所兼編輯人　平谷政喜
發行所　福島縣平市大町二十三番地
新いわき新聞社



農業保險
愈々誕生（上）

共濟制度を布き組合が災害救濟

待望の農業保險制度が木年四月一日から實施された、わが國ではすでに家畜、山林、漁船などにそれ〳〵保險制度が實施されてゐるが農作物、農耕地などの重要なものについては危險の分散が困難であること、損害評價が困難なこと道德的危險が大きいことなどの理由によつて其の實施が遲れてゐたが昨年の第七十三議會の協贊を經て實施となつたものである、保險の對象となるものは、

水稻については風水害、旱害、雹害及び一定の植物病氣については風水害、凍雹害、麥類については風水害旱害、雹害、雨害及び濕潤である、

水稻、桑、麥類をとりあげたのは保險の實施上極めて容易だからであるが、水稻中冷害雪害を除いたことは東北、北道道、北陸地方の大きな反感を買つてゐる、また陸稻の災害、豐作の不良も同樣でこれ等の不滿が何れも保險組合設立進捗に暗影を投げてゐるが當局としてはこれ等は近い將來出來得る限り保險事業に採り入れる意向であり、それまでの應急處置として保險組合が共濟制度を布いて災害救濟を行ひ得ることゝしてゐる、かくて農業保險組合として本年四月から華々しく店開きをしたのは全國に於て二百餘組合、農業保險組合は都市區域で設立されてゐる、

正確なる計量器指定販賣
体温計（各種）
寒暖計
平市五丁目角
山野邊藥局

肉の御用命は
三二三屋
牛も豚も優良品の自慢

看護婦
急派のさいは
本看護婦會
電話二〇

1939を行く
逸品揃ひに
春の晴雨兼用傘
春のショール
春の子供服
各種陳列
ヤルツ
平市大町新川端
電一四〇

内科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平市田町　電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠

病室增築、手術室完備
產婦人科
醫學博士
五十嵐雄二
平市新川町「電話三六九番」

ウルトラレツトテラー
赤外光線治療所開院
電氣化學者藤澤正則先生多年苦心研究ノ結果發明セラレタル光線治療器ニシテ一部光線ノ如キ有害ナル炭酸瓦斯ヲ發生セズ光線溫和ニシテ、人体ニ放射スレバ皮膚ヲ透過シテ作用ヲ起スノデアリマス、附（カアボン太陽器、電磁器、爪光發生器等ニアラズ）他ノ光線器ト比較シ治療アラン事ヲ望ム、

適應症
肋膜炎、腹膜炎、腎臟疾患、不眠症、腰痛、肺炎、蓄膿性、中耳炎、扁桃腺炎、貧血症、神經痛、子宮病、痰小便、胃腸、便秘、頭痛、呼吸器、高血壓、神經衰弱、痔、淋疾、齒痛、美顏術、其ノ他ノ疾患、一度御試シアレ

渡邊方
赤外光線治療所
平市大町新川端
電五六四

結核に！
ホシアン
チツベルケン
結核恐るゝに足らず!!
「不治の病」とは一種の迷妄—
ホシチエーンストアー平支部
ホシ藥舖（電四二九話）
1.5(
1.50
3.00
5.00

「結核豫防週間」
肺結核は年々增加の傾向にあり、結核のために死亡する者は年々十二萬と稱せられ、また死亡にまでには至らないが、仕事も出來ずブラ〳〵して家人同樣の生活に燻ぶつて居る人々を合すると實に約百萬乃至百五十萬人に上る推定である。當局は毎年結核の撲滅と豫防の爲め國民の喚起を促す事に努め、本年も四月廿七日より一週間を結核豫防週間として全國的に特たれてゐるがこの豫防週間を各人が効果あらしめなければならぬ。

肺及び呼吸器疾患
肺病豫防の根本に先づ必ず治せ、「肺病は不治の病」とは一種の迷信に過ぎぬことが、今日明になつたのであるからして恐れて見せると云ふ個人たる觀念を持つこと即ち肺病の根本を除く爲には重要物の消化吸收を良くし以て病氣に對する抵抗力を强よること、日光浴をすること、日光中の紫外線を最も有效的効果たらしめ、以て之が結核菌を殺し又體質の新陳代謝を强くした上に、これに併用すべき藥劑をあせらず迷はずに、此の兩ならぬ方法ると云ふ上藥を以つて服用すも、宜しからうと思ひます。

ホシアンチツベルケンは本社が大なる信念と誇りとを持つて最も優秀なる藥の一つであつて結核菌に對する効能と、體溫に熱を與める効と、新度の强壯下げる作用とを兼有して居る藥であります。

本劑は肺結核、肺尖カタル、肋膜炎、氣管支カタル、百日咳、百日咳、氣管支カタル、に極く効く優秀なる結核藥であり、其他咳を鎭め痰を去り喘息にも著効顯であります。

肺結核の疑ある人よ！
迷ふことなく、ホシアンチツベルケンに來たれ！

「結核の豫防」と題する新聞紙大の印刷物一枚を贈呈、チエーンストアに御申込の際は本紙愛讀者なる旨申込あれば無料送呈す。

全國ホシチエーンストアにあり
クスリはホシ
東京・星製藥株式會社